日本郵政グループ

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2022 年 1 月 31 日
株式会社ゆうちょ銀行

国際イニシアティブ「Partnership for Carbon Accounting Financials（PCAF）」への加盟について

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長　池田　憲人、以下「ゆうちょ銀行」）は、国際イニシアティブ「Partnership for Carbon Accounting Financials（以下、PCAF）」に加盟いたしましたので、お知らせします。

PCAF は、投融資先の GHG 排出量※の測定・開示を標準化することを目的として 2015 年に発足した国際的なイニシアティブであり、金融機関の投融資ポートフォリオにおける GHG 排出量を計測する手法を開発しています。

※　GHG 排出量　：　GHG は「Green House Gas」の略。二酸化炭素、メタンなど地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの排出量のこと。

ゆうちょ銀行は、加盟金融機関として、PCAF の方法論やデータベースを活用し、投融資ポートフォリオにおける GHG 排出量を測定する能力を向上させ、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた取組みを推進してまいります。

【Partnership for Carbon Accounting Financials （PCAF）概要】

投融資先の GHG 排出量の測定・開示を標準化することを目的として、2015 年にオランダの金融機関によって設立され、2019 年に全世界で開始された国際的なイニシアティブ。金融機関の投融資ポートフォリオにおける GHG 排出量を計測するための世界初の標準的な手法「Global GHG Accounting and Reporting Standard for the Financial Industry（PCAF Standard）」を 2020 年 11 月に発行。

2022 年 1 月現在、世界 50 ヵ国以上における 200 以上の金融機関が加盟。

詳細は下記 URL を参照（英文）。

PCAF 概要　　URL：https://carbonaccountingfinancials.com/about

郵政創業150年